

認知症ケアの確立と医療との連携

介護の中でもっとも難しく、答えの見えないのが認知症のケア。戸惑い、不安な中で介護していると、高齢者も職員もストレスがたまり、追い込まれていく。

1. 認知症のケアの標準化・体系化が図れないのか？
(参考資料参照)
2. 標準化したものを実践的に学べる教育研修システム
(P6へ)
3. 医師との連携が不可欠となるが、どうしても医師(医療)は、介護職にとって敷居が高い存在。介護職の医療的知識不足もあり、同等に話すことが難しい。
⇒ お互いの立場を理解する仕組みづくり
4. 認知症ケアにおける医療モデルと介護モデルの確立および共通マニュアルの構築(医師と介護職の共通言語)